



希珠祭・見所紹介

明日は待ちに待った希珠祭です。そこで、今号は明日の希珠祭の見所を紹介してみたいと思います。

【オープニング ～希珠太鼓～】今年も三珠中体育館に迫力ある太鼓の音が響き渡ります。三珠中希珠祭オープニングの代名詞とも言える「希珠太鼓」。3年生1人ひとりが、丸胴太鼓・締め太鼓・立ち大太鼓・長胴太鼓・鐘・竹のいずれかを担当し、心を1つに合わせて希珠祭の開祭を盛り上げます。演目は『山響』。冬山の様々な表情を表現します。すべてが見所と言っても過言ではない希珠太鼓ですが、敢えて見所をあげさせてもらおうと、各楽器のかけあい、演奏終盤のユニゾン部分(全員が同じリズムを叩く部分)の迫力、そして演奏途中の……(これは明日のお楽しみ)。どうぞご期待ください！



【1年演劇 ～屋根裏チュー学校 in 三珠～】いよいよ明日、希珠祭デビューを果たす1年生。フレッシュな1年生の演劇の見所を、演劇担当の大木先生に聞いてみました。Q:見所は?A:個性豊かなネズミたちの



にぎやかな学校生活と、学校合併を巡るドタバタアクション。Q:注目のシーンは?A:演劇開始後30分程の自分たちの学校を守ろうとギャングに立ち向かうシーン。Q:その他のアピールポイント。A:初めての希珠祭を一生懸命に、そして全力で楽しむ姿をぜひご覧ください！

【2年演劇 ～グッジョブ!～】三珠中の中堅どころ2年生は家族愛をテーマに演じます。2年生の演劇の見所を、演劇担当の串松先生に聞いてみました。



Q:見所は?A:誕生日会や娘の演劇を巡る家族内でのドタバタや、スイハンジャーとワニガメ博士のアクションシーン。Q:注目のシーンは?A:演劇開始後40分程の親(家族)への感謝の気持ちに気づくシーン。Q:その他のアピールポイント。A:多くが一人ニ

人ニ

役をこなす演劇、役の演じ分けに注目してください。

【3年演劇 ～グッド バイ マイ……～】

言わずと知れた三珠中学校の大黒柱、3年生の演劇は『生きること』をテーマにした名作『グッド バイ マイ……』です。3年生の見所を演劇担当の立川先生に聞いてみました。

Q:見所は?A:演劇を通して、命の大切さや運命に立ち向かう勇気を伝えようと、登場人物になりきって演じる3年生の意気込みを感じてもらいたいです。Q:注目のシーンは?A:劇の最終盤、『この手で未来を切り拓く!』と決意する黄郎のラストシーン。Q:その他のアピールポイント。A:3年生にとって最後の演劇。オーディションまでしてキャストを決めました。演劇の魅力は互いを思いやったり支え合って、自然と優しくなれること!そんなことも学ぶことができました。3年生全員の思いを込めて演じます。



【全校合唱 ～大地讃頌～】コロナ禍で止まっていた三珠中伝統の全校合唱の歩みが、再び動き始めました。指揮者である生徒会長の指先に全校生徒の視線と心が重なります。最初の一音「母なるの『は』」発声前のブレスでは、思い切り息を吸いこんでみましょう。周りから聞こえてくる仲間たちの息づかいが、きっとみなさん1人ひとりの大きな勇気となることでしょう。



【体育の部】系列対抗種目4種目とクラス種目1種目の計5種目が行われます。どの競技も接戦となり、目が離せないこと必至ですが、私が個人的に注目しているのは『大縄跳び』です。2分×2セットの間に跳んだ回数とその学年の記録となります。連続記録更新を狙う学年、失敗しても素早い立て直しで合計回数を積み上げていく学年など作戦も様々で見所満載です。ですが、みなさんの一生懸命な姿こそが、この希珠祭の一番の見所です。



【結びに】他にも見所いっぱい第54回希珠祭は、明日午前8時30分、いよいよ開祭です。早寝早起き朝ご飯!万全な体調で明日またお会いしましょう。